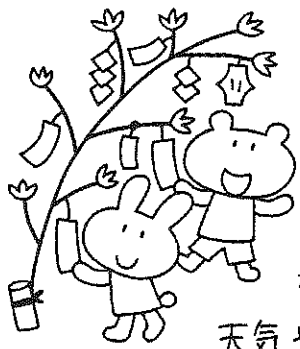


有馬 にじのこだより 7月号

2020年7月
記:中野



子どもたちの様子

梅雨と夏の合間の
天気や気候の変化が大きい
季節となりました。子どもたちの体調
管理に気を付けながら、今月も楽し
く過ごしていきたいと思ひます。



キジの剥製 *

園長先生より大変美しくとても
立派なキジの剥製が届きました。
子どもたちは興味津々、羽根の
色や表情など細かいところまで
観察し絵を描きました。



引き続きコロナ対策

マスク着用、検温の
ご協力をお願いいたします。



野菜の4又収穫



春に植えたトマト、ナス、
ピーマン、パプリカ、ゴーヤが
大きく育ってきました。子ども
たちは日に日に大きくなっていく
野菜を観察し、それぞれの野菜を
どうやって食べるか会話がはな
みしました。

園長先生より



7月になり、やっと学校も通常になり、
子ども達の声も元気に聞えるよう
になり、ホッとします。が、まだ「エロ
ナ」から解放された訳ではないので、身
引きめを参りましょう。全体で交流
に楽しめる行事はまだ自粛なので、
行えず残念ですが、できる事で楽
しむ計画をたてていきたいと思ひて
います。夏休みの過ごし方も、限られ
ています。命を「エロナ」から守ることを
主に考えています。(米田記)



金矢木奉

園長先生がプレゼントしてくださ
いました。子どもたちは大喜び!
これで「雨の日も外で遊べるね。」



緊急事態宣言が解除され...



途々に通常の生活が戻っ
てきています。学童では一年生が
全員揃い元気に登所して
くれています。